

## 第105回福島大学経営協議会議事要録

### 1. 日時 書面による開催

(令和2年9月8日(火)開催通知)

### 2. 場所 書面による開催

### 3. 参加者

【学外委員】岩淵明、遠藤雄幸、斎藤美幸、三部吉久、高橋信夫、橘清司、富田孝志、  
羽田貴史、林由美子、深澤秀樹、渡邊博美

【学内委員】三浦浩喜、塩谷弘康、二見亮弘、内田広之、朝賀俊彦、鈴木典夫、  
貴田岡信、佐藤理夫、生源寺眞一

〔オブザーバー〕 副学長：谷雅泰、佐野孝治、塘忠顕

理事：緑川茂樹、高橋宏和

監事：上井喜彦、橋本潤子

### 4. 議事

#### 【報告事項】

- (1) 年次レポートの進め方について
- (2) 役員の報酬及び職員の給与水準の公表について
- (3) 令和2年度監事監査計画について

#### 【報告事項】

- (1) 年次レポートの進め方について

塩谷理事・副学長から、資料1に基づき、令和元年度に作成した年次レポート(自己点検・評価)における学内外からの意見や、実施しての反省点を踏まえ、実施内容等を見直し、自己点検・評価を行う上で指針となる自己点検・評価の基本方針及び運用方針を策定したこと、今後は、本学の内部質保証機能を高めるべく、方針を基に年次レポートを作成することについて書面による報告があり、委員から特段の意見はなく、了承された。

- (2) 役員の報酬及び職員の給与水準の公表について

塩谷理事・副学長から、資料2に基づき、常勤役員の報酬の支給状況、職員の給与水準、人件費の状況等について書面による報告があった。

委員から書面により、ラスパイレス指数から読み取れる中央と地方の他国立大学法人における職員の給与水準の状況とその傾向について質問があり、人事課から地域手当や寒冷地手当が支給されている大学はラスパイレス指数の値が大きい傾向にあること、また小規模な大学は人事交流等による職員の分布の変化によってもラスパイレス指数が変動すること、さらに今回示した傾向はあくまでも令和元年度のラスパイレス指数から読み取れた傾向である旨回答があった。その他委員から特段

の意見はなく、了承された。

(3) 令和2年度監事監査計画について

上井監事から、資料3に基づき、令和2年度監事監査の基本方針、監査の実施期間、監査の方法、監査の対象部局等については例年と同様であること、監査の重点事項については、大学を取り巻く状況が常に変化していることから現段階では具体的に定めず、これまでの監査結果についてのフォローアップも含め、状況を見ながら定めること等について書面による報告があり、委員から特段の意見はなく、了承された。